



ごみの ゆくえ

福生市ごみ減量対策課
福生市教育委員会

1 家庭から出るごみ

家庭から出されるごみには、燃やせるごみ、燃やせないごみ、有害ごみのほか、資源として、そのまま使えるものや、溶かして再生利用できるものがあります。ごみや資源には、どのようなものがあるか調べてみましょう。

● ごみと資源の種類

ごみ



有害ごみ



資源



2 ごみの分別

ごみは、いつでも好きな時に出せるわけではありません。また、何でも袋に入れて出せばよいわけでもありません。捨てる前に、ごみと資源を分けることを“分別”といいます。福生市のごみ・リサイクルカレンダーでは、ごみと資源のマークで、何曜日には何のごみを出せばよいか、わかるようにしています。

● ごみと資源のマーク

① 燃やせるごみ 	② 燃やせないごみ 小型家電 	③ 容器包装プラスチック ダンボール 	④ 容器包装プラスチック ビン 	⑤ プラスチックボトル ペットボトル 硬質プラスチック 
⑥ 新聞・雑誌・雑紙 (紙パック含む) 	⑦ 缶、金属 	⑧ 有害ごみ 古着・古繊維 	⑨ 粗大ごみ 	

● ごみ・リサイクルカレンダー (市内で4つの地区に分かれています)

4月 April

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
ごみは必ず朝8時までに出してください ごみの収集時間は、品目、人員体制、ごみ量、道路交通状況等によっても大きく前後します						
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						31

必ず外してください!



容器包装
プラスチックへ

ごみの種類	出し方
① 燃やせるごみ	指定収集袋 (水色)
② 燃やせないごみ 小型家電	指定収集袋 (黄色)
③ 容器包装プラスチック ダンボール	透明または半透明の袋 ひもで十字にしる
④ ビン	カゴなどの容器
⑤ プラスチックボトル・ペットボトル 硬質プラスチック	カゴなどの容器 透明または半透明の袋
⑥ 新聞・雑誌・雑紙	ひもで十字にしる
⑦ 缶・金属	カゴなどの容器
⑧ 有害ごみ 古着・古繊維	透明または半透明の袋 ※スプレー缶はカゴなどの容器 ひもで十字にしる
⑨ 粗大ごみ	リサイクルセンターへ申込み

● 指定収集袋

- 5リットル袋 1枚 7円
 - 10リットル袋 1枚 15円
 - 20リットル袋 1枚 30円
 - 40リットル袋 1枚 60円
- (10枚1組で売っています)



燃やせるごみ 燃やせないごみ

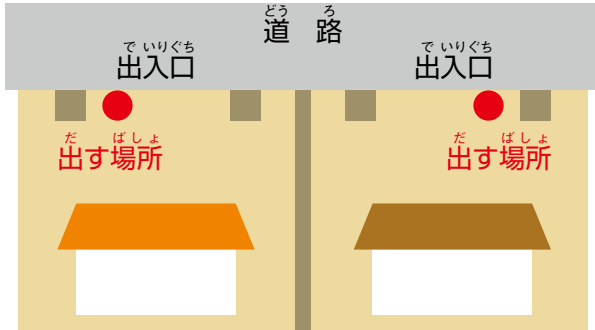
● 粗大ごみ処理券

- 200円
- 500円
- 700円
- 1,300円
- 1,900円
- 2,600円

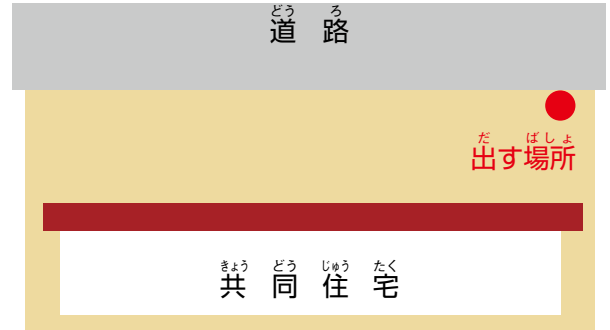
3 ごみの集めかた

福生市では、どのような方法でごみを集めているでしょう。しくみを調べてみましょう。

① 一戸建ての家など（戸別）



② マンションなど（共同住宅）



ごみを集めている方のお話し

1台の車に2人から3人で一組になり、朝8時から各家を回って集めています。

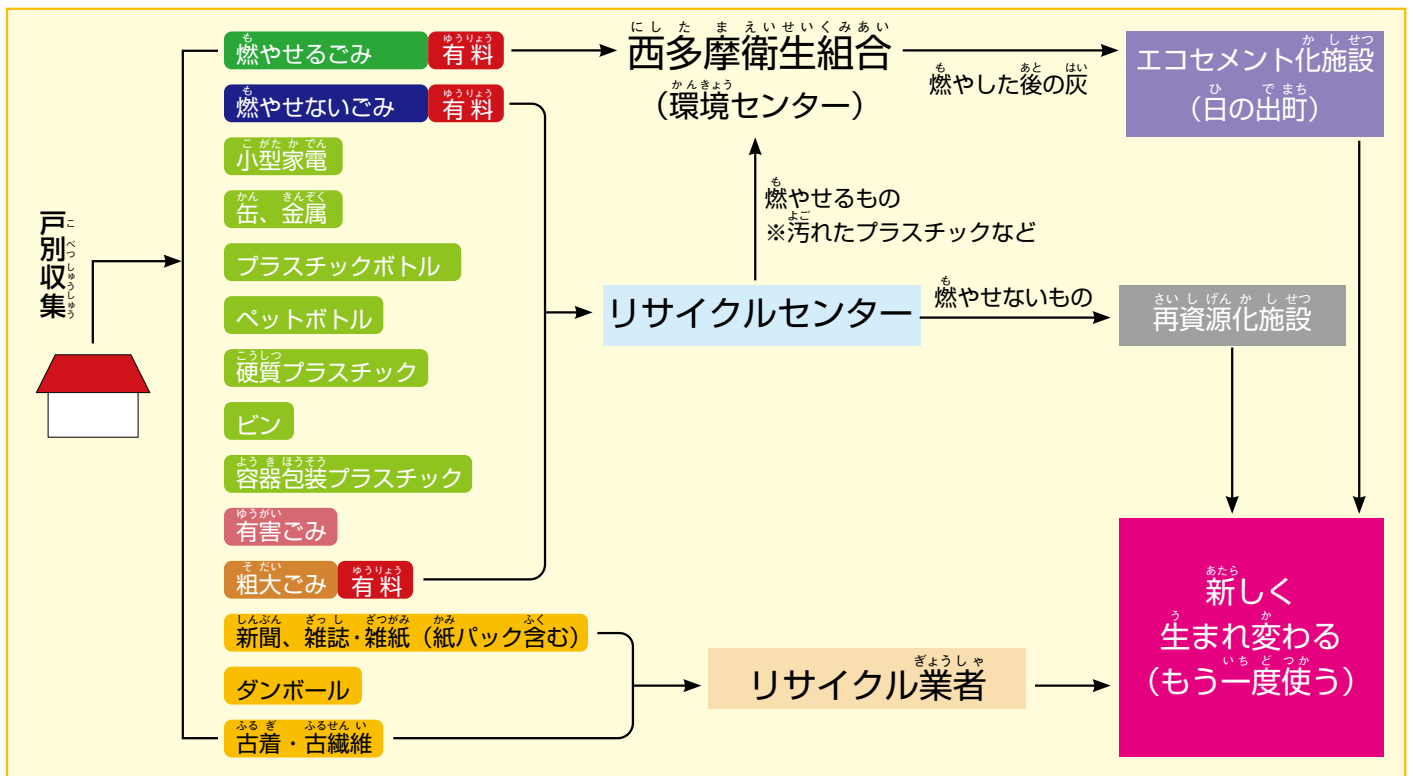
ごみの種類や出し方が何通りもあるので、出し方や出す日が違っていると、集めることができません。袋の中やカゴの中に、割れたものや先の鋭いものがそのまま入っていて、手や足に大けがをしたことがあります。

また、袋の口をしっかりと縛っていないごみ袋は、猫やカラスに破かれることがあり、散乱したごみを集めるのに時間がかかってしまいます。

安全で確実に作業をするために、割れたものや先の鋭いものは、紙や布に包んでもらうこと、袋の口をしっかりと縛ってもらうことを、皆さんにお願いしたいです。



ごみと資源の分別収集後の流れ



4 リサイクルセンターの仕事

福生市には、リサイクルセンターという施設があります。燃やせないごみ、有害ごみ、資源（容器包装プラスチック、硬質プラスチック、プラスチックボトル、ビン、ペットボトル、缶、金属、小型家電）と、粗大ごみが集められています。

リサイクルセンターではどのような仕事をしているのでしょうか。

また、粗大ごみは、どのようになるのでしょうか。



リサイクルセンターの建物



リサイクルプラザ

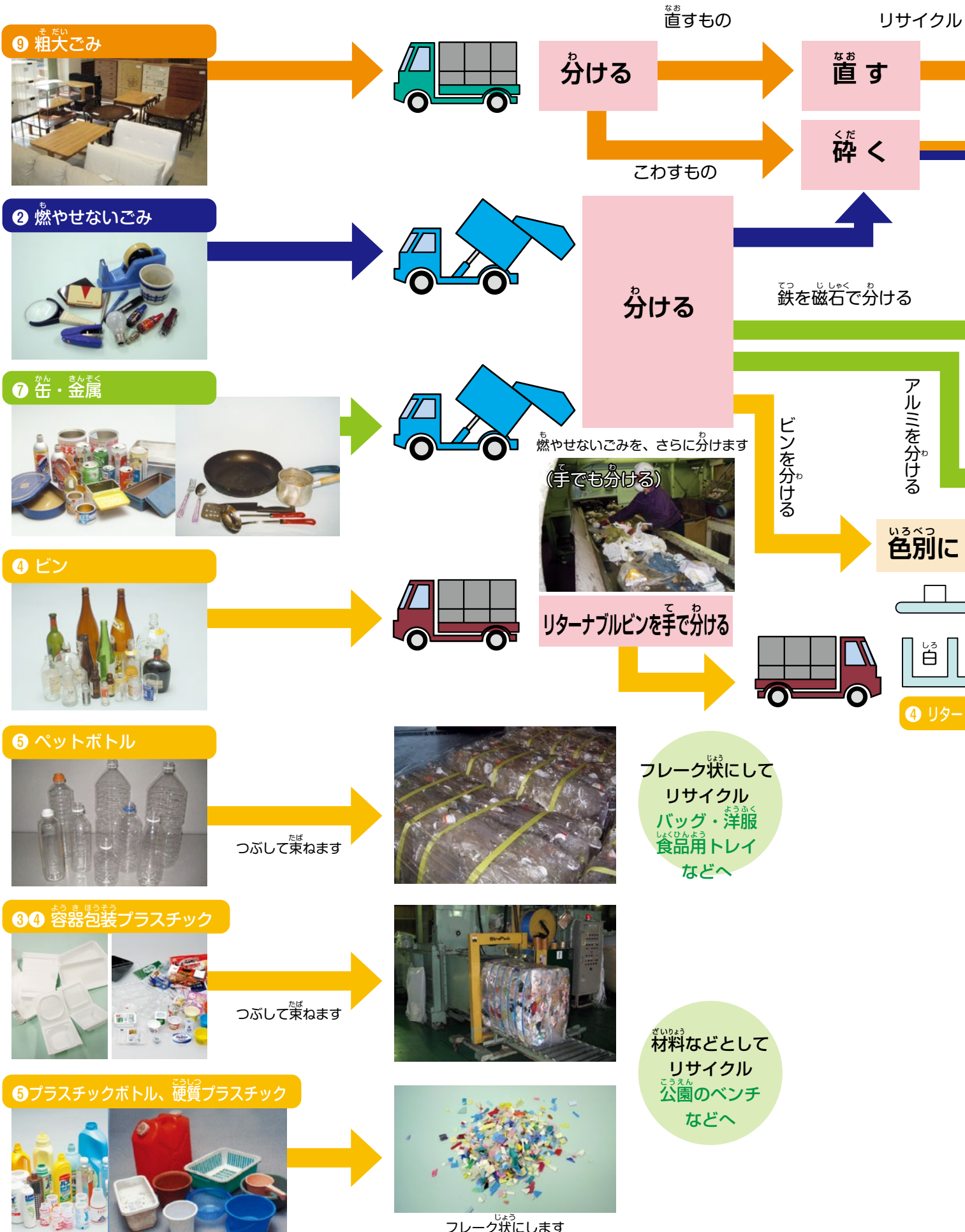


集められたものがここにだされます



ごみの流れがここでわかります

リサイクルセンターに集められたものの流れ



プラザへ

売る

分ける

鉄をつぶす

アルミをつぶす

手で分ける

④ ビン (リサイクル)

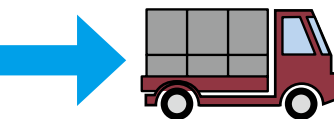
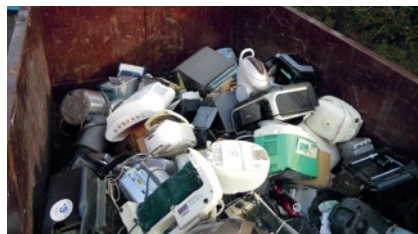
溶かしてリサイクル

茶 緑 黒 混色

ナブルビン もう一度使う

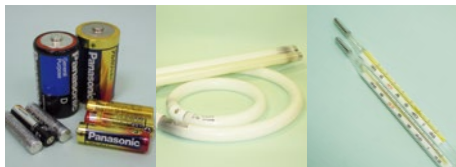
メーカーへ

② 使用済小型家電



レア金属を取り出しリサイクル
(レア金属…希少な金属)

⑧ 有害ごみ



リサイクル業者へ

分けられ
水銀、鉄などに
リサイクル



⑨ 粗大ごみ (直すもの)

リサイクルプラザで売ります

① 燃やせるごみ

環境センターへ



燃やす

② 燃やせないごみ

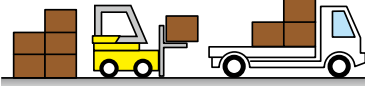
再資源化施設へ



鉄と溶かしてリサイクル



アルミと溶かしてリサイクル



缶とペットボトルをつぶしているところです

④ リターナブルビン (再使用)



ビールビン、一升ビンなどはもう一度使います



⑨ 粗大ごみ (こわすもの)

燃やせないごみと一緒に碎きます

② 燃やせないごみ



砕いて小さくします

⑦ 缶 (アルミと鉄)・金属



アルミと鉄に分けて、小さくします

④ ビン (リサイクル)



溶かすビンは色で分けます

バッテリー内蔵の製品・電池・蛍光管・水銀体温計・使い捨てライターを分けて処理します

リサイクルプラザのようす

そ だい 粗大ごみはどうなるのでしょうか

そ だい す なか なお つか なお そう
粗大ごみで捨てられたものの中には、直せばまだ使えるものがあります。それらを直してきれいに掃
じ まいにち ごぜん じ ごご じ のぞ う
除し、毎日午前9時から午後4時まで（12/29～1/3を除く）売っています。

ぜひ、見に来てください。

リサイクルされたもの



なお
直しています



リサイクルセンターの方のお話し

も しげん あつ
燃やせないものや資源のほとんどが、リサイクルセンターに集められます。

さいしょ つか わ
最初に、そのまま使えるものや、機械では分けられないものを手で分けます。

ご そざい ちが しより て わ きかい つか たば こま くだ じしやく す
その後、素材ごとに違う処理をします。さらに手で分ける、機械を使って束ねる、細かく砕く、磁石で吸い
つて分けるなどして、それぞれリサイクルする別の場所へ運ばれていきます。

はこ あと と なか はい と だ べつ せいひん つか いちぶ
運ばれた後、溶かしたり、中に入っていたレアメタルを取り出したりして、別の製品に使われるもの、一部
のピン（リターナブルピン）などのように、洗ってもう一度使われるものがあります。

さいご のこ ちい くだ あと さいしげん か しせつ はこ
最後まで残ったものは、小さく砕いた後、再資源化施設へ運ばれます。

5 環境センター(西多摩衛生組合)の仕事

も燃やせるごみは、どこで、どのように処理されているのでしょうか。

また、環境センターでは、処理をするときにどのようなことに気をつけているのでしょうか。

見てくることや、聞いてみたいことなどを話し合ってから見学の手配を立ててみましょう。



環境センター (西多摩衛生組合)



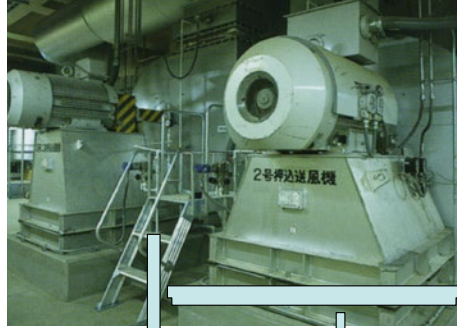
①ごみの重さを計ります









②ごみピットへごみを降ろします

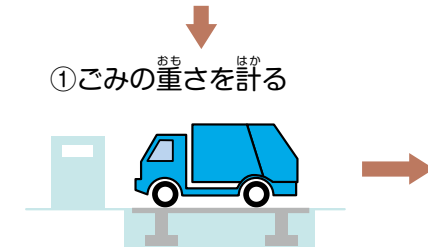


③ごみをクレーンでつかみ、焼却炉へ入れます



-  ごみの流れ
-  空気の流れ
-  排ガスの流れ
-  砂の流れ
-  灰やちりの流れ
-  蒸気の流れ

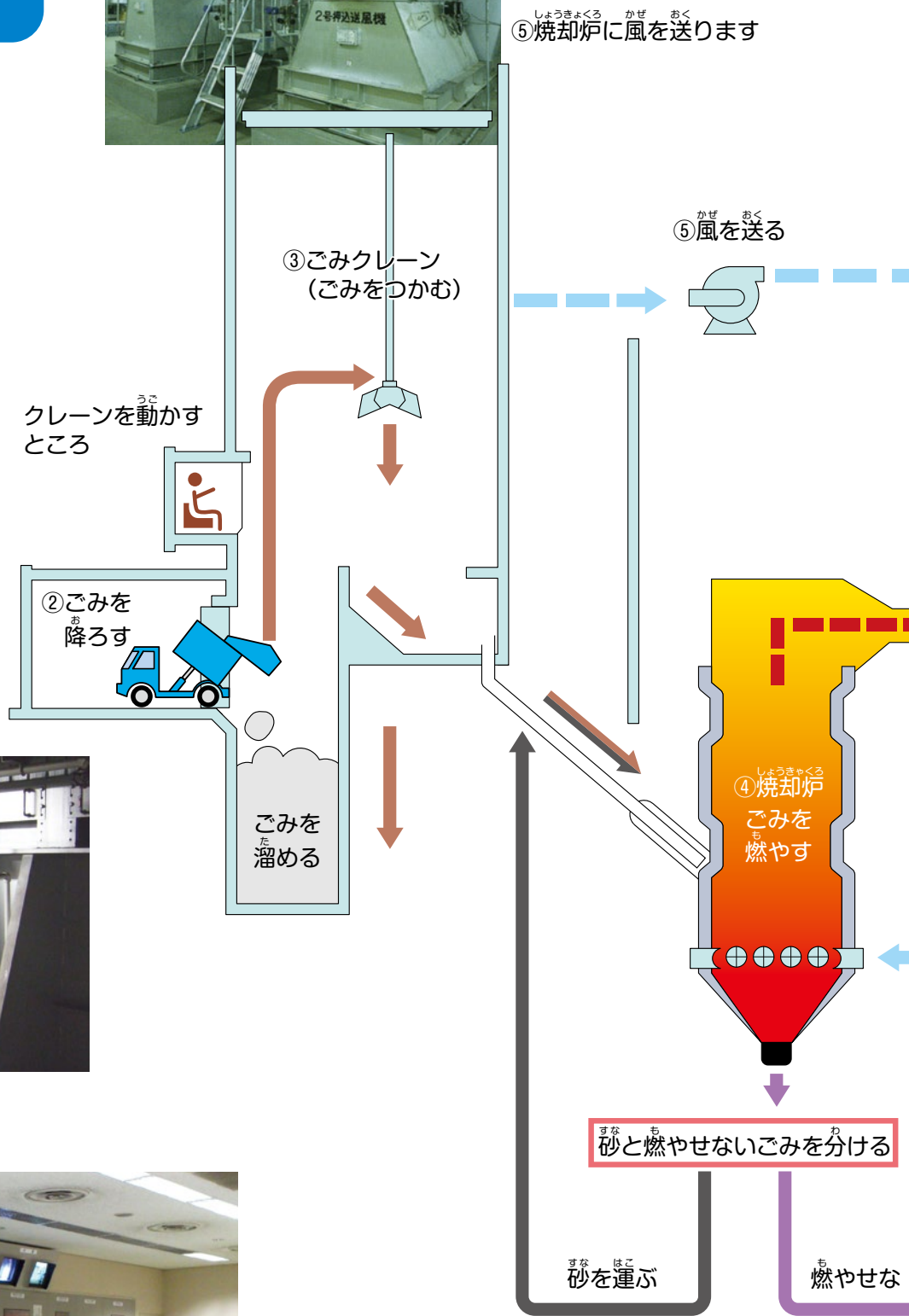
ふっさし
福生市のごみ



④焼却炉でゴミを燃やします

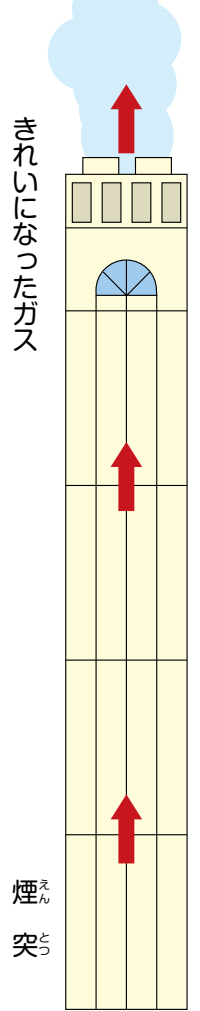


ちゅうおうせいぎょしつ
中央制御室
(施設内の全ての機械をここでコントロールしています)





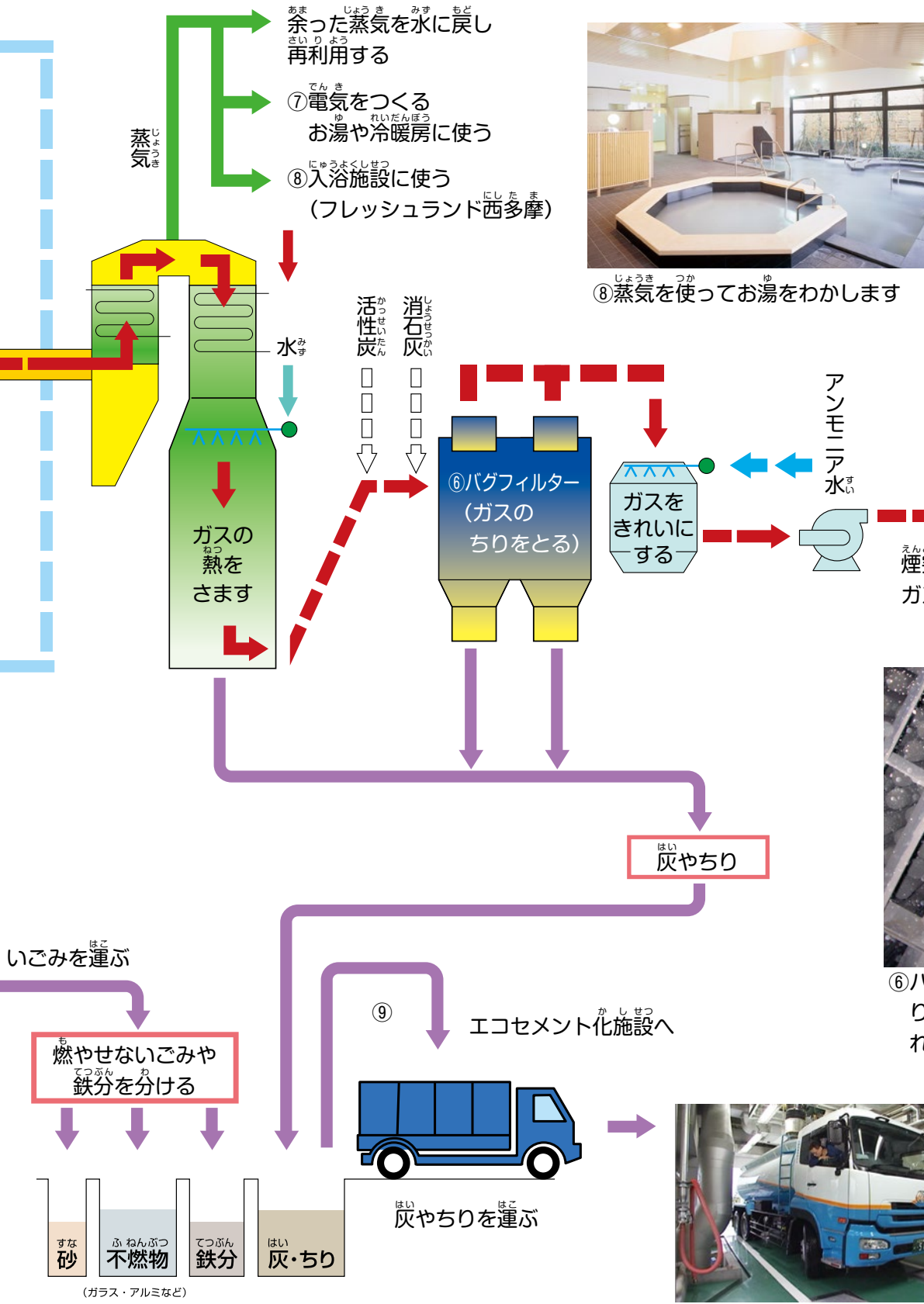
⑦ 蒸気を使って電気をつくります



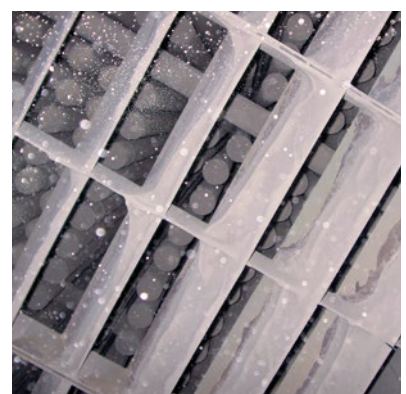
きれいになったガス

煙突

煙突にきれいになったガスを送る



⑧ 蒸気を使ってお湯をわかします



⑥ バグフィルター (ガスのちりをとる装置) でガスをきれいにします



⑨ 灰やちりをエコセメント化施設に運びます



環境センターの方のお話し

環境センターは、燃やせるごみを焼却処理する清掃工場です。

1日に160トンのごみを燃やすことができる焼却炉が3つあり、通常は1つか2つを使ってごみを処理しています。

1日24時間、休まず動いています。約1,000度の高温で燃やされ、1時間程度で灰になります。

環境センターの煙突から、有害なガスをださないように、ガスは一度冷やされ、集じん機という装置により、細かい灰やダイオキシン（有害物質）類を取り除きます。

集められた灰は、日の出町にあるエコセメント化施設に運ばれ、エコセメントの原料として再利用されます。

また、ごみを燃やす時に出る熱で蒸気を発生させ、環境センターで使う電気を作ったり、蒸気を利用して「フレッシュランド西多摩」のお風呂のお湯を沸かしています。

燃やせるごみの中には、分別すれば再生利用できる紙類や、プラスチック類が未だ多く含まれています。ごみと同じ量の水分も含まれています。ごみを減らすために、生ごみは、できるだけ水分を切って出してください。

生ごみの水分を切るには…

ペットボトル水切り器を活用しよう！

ペットボトル水切り器を使えば簡単に生ごみの水分を減らすことができます。

用意するものは、ペットボトル、水切りネット、カッターまたはハサミ、ビニールテープの4つです。

ご家庭にあるもので簡単にできるので、動画を見ながらぜひ作成してみてください。

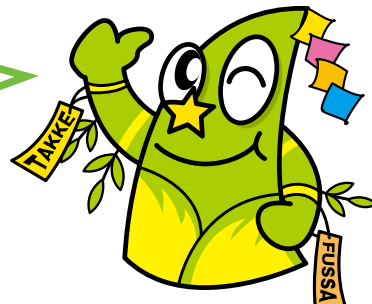
ペットボトル水切り器の動画→ <https://www.youtube.com/watch?v=REHPQNsW3gM>



生ごみの水分を減らすと

- ・家庭での悪臭が減る
- ・ごみ処理場でごみを燃やすときの負担軽減
- ・温室効果ガス削減など

いいことがたくさんあるよ！



6 最終処分場のようす

燃やせないごみや燃やした後の灰は、東京たま広域資源循環組合が管理・運営する日の出町の二ツ塚最終処分場へ運ばれます。

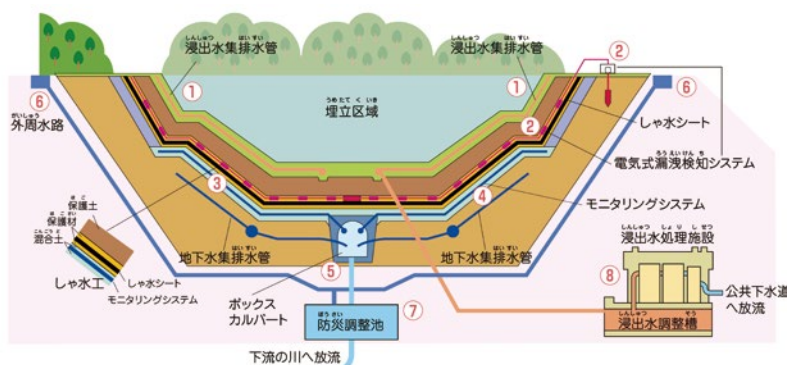
最終処分場（二ツ塚最終処分場、やとざわさいしゅうしよぶんじょう 谷戸沢最終処分場）、エコセメント化施設は、住民の方の理解により、日の出町に設置されました。

谷戸沢最終処分場が満杯になったため、平成10年から、二ツ塚最終処分場で埋立てを開始しました。

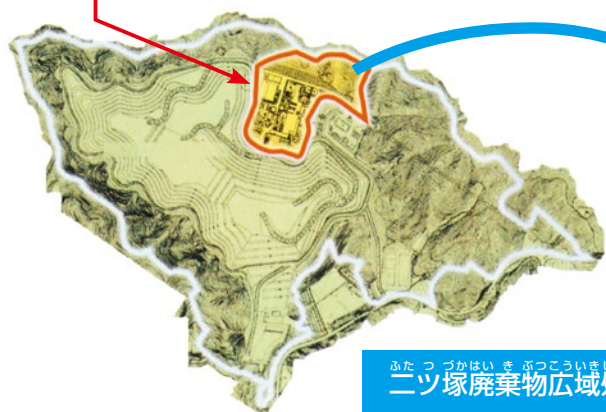
燃やせないごみは、すぐに上から土をかぶせて埋めています。その時、有害な物質が処分場から流れ出たりしないよう、水を通さないシートを敷いたり、水がもれた時に知らせるシステムなど様々な工夫をしています。ただし、燃やせないごみはリサイクルを行うことにより、現在は埋立てを行っていません。

燃やした後の灰は、処分場内にあるエコセメント化施設へ運ばれ、エコセメントの原料になります。これは「エコセメント事業」といい、平成18年7月から始まりました。これにより、灰を道路用製品などの新しいものに全量を再生利用しています。

このように、今では市で収集している全てのごみが再利用されており、埋立てを行っているごみはありません。



エコセメント化施設



エコセメント化施設



二ツ塚廃棄物広域処分場

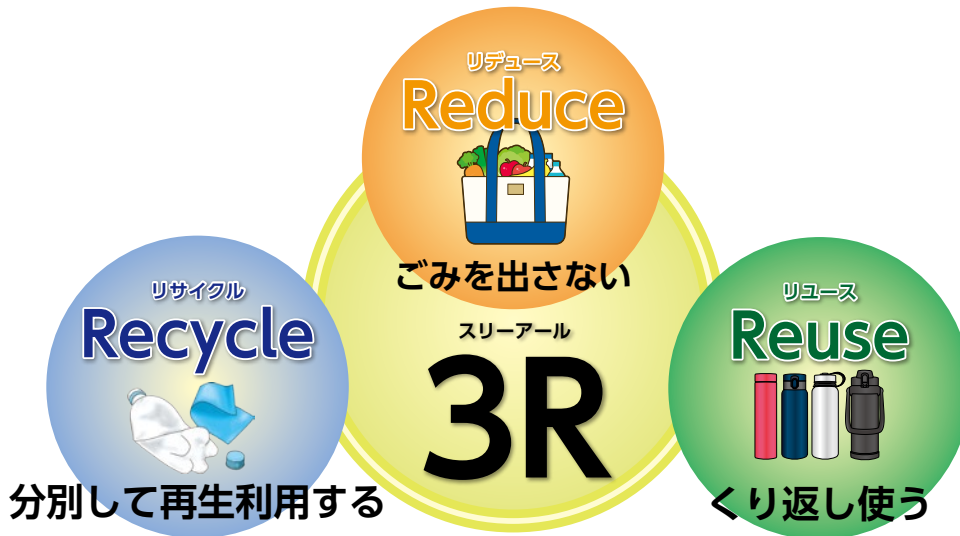
エコセメント事業を
実施すると…

焼却灰

エコセメントとして
リサイクル

道路用製品

7 ごみを減らすために わたしたちができること



「3R」という言葉を聞いたことがありますか？ Reduce (リデュース) …ごみを出さない、Reuse (リユース) …くり返し使う、Recycle (リサイクル) …分別して再生利用する、の3つのRを指す言葉です。

わたしたちの身の回りには、ごみとして捨てられるものの中に、まだ使えるものや、資源として再生利用できるものがたくさんあります。福生市では、集めたごみの中からまだ使えそうなものを直して、リサイクルプラザで売ったり、燃やせないごみの中から資源を分別して、出来る限りごみを出さない工夫をしています。

一人ひとりのくらしの中でも、小さな紙は燃やせるごみではなく雑紙で出す、買い物ときは必要なものだけを買う、マイバッグを持っていく、すぐに捨てずに修理をして長く使うなど、3Rを意識することでごみを減らすことができます。わたしたちの身の回りのことを、改めて考えてみましょう。

意識する順番

- 1 番目 **Reduce** (リデュース)
…ごみを出さない
- 2 番目 **Reuse** (リユース)
…繰り返し使う
- 3 番目 **Recycle** (リサイクル)
…分別して再生利用する

まずは、ごみになるものは「買わない」「貰わない」など、ごみを出さない工夫が大切だね！



世界では、プラスチックごみや食品ロスを減らす、様々な取組が進められています。

わたしたちの生活に関わることは何か、身近にできることは何か、みんなで話し合ってみましょう。

8 プラスチックごみとは

プラスチックは軽くて丈夫なため、わたしたちの生活のあらゆる場面で使われています。例えば、バケツや洗面器など製品として売られているプラスチック製品や、レジ袋やペットボトル、お菓子の袋など、中身を出したり、使ったりした後にごみになるプラスチック製容器包装があります。

こうしたプラスチックごみが、正しく捨てられずにポイ捨てされてしまうと、雨や風などで川に入り、海へ流れ出て海のプラスチックごみになります。これを鳥や海の生き物がえさと間違えて食べてしまい、傷ついてしまうなどの問題を引き起こしています。

自然や海の生き物などを守るためには、普段の生活から、プラスチックごみの3R（リデュース・リユース・リサイクル）を意識して、できるだけプラスチックごみを減らすことが大切です。

《スリーアール 3Rでプラスチックごみを減らそう》

プラスチックごみを減らすために、わたしたちが身近にできることは何か、みんなで話し合ってみましょう。

Reduce (リデュース) …ごみを出さない

- ・使い捨てではなく詰め替え商品を買う
- ・容器包装の少ない商品を買う
- ・ストローやスプーンなど使い捨てプラスチックを使わない
- ・マイバッグやマイボトルを使う



Reuse (リユース) …くり返し使う

- ・使える物をすぐに捨てず、修理や部品交換で長く使う
- ・まだ使えるが、不要になってしまったものはフリーマーケットに出したり、必要としている他の人にゆずる



Recycle (リサイクル) …分別して再生利用する

- ・資源として再び活用できるように、ごみを正しく分別して出す
- ・生活の中に再生利用品を取り入れる



9 食品ロスとは

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。

日本の食品ロスは、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた、世界の食料援助量を大きく上回る量です。

《食品ロスの原因》

家庭から発生する食品ロスの原因は、食べ残し、直接廃棄、過剰除去の3つに分けられます。



食べ残し

食べきれずに、捨てられたもの



直接廃棄

消費期限や賞味期限が過ぎてしまい、そのまま捨てられたもの



過剰除去

食べられる部分まで取り除いて捨てられたもの

正しく知ろう！賞味期限と消費期限

食品には、「賞味期限」または「消費期限」が表示されています。違いを正しく理解して食べられるかどうかを判断することも大切です。

賞味期限	消費期限
おいしく食べることができる期限。 期限を超えた食品が、すぐに食べられなくなるわけではありません。	安全に食べることができる期限。 期限を超えた食品は、食べない方が安全です。

※一度開封した食べ物は、賞味期限や消費期限にかかわらず早めに食べましょう。

「もったいない」の気持ちを大切に、食品ロスを削減しよう

わたしたちが身近にできることに取り組んでみましょう。

- 食べきれる分だけお皿に盛りつけ、足りなかつたらおかわりをする。
- 外食のときは、お店の人に食べられない食材が含まれていないかの確認や、小盛にしてみようなど、食べきれる分だけ注文する。
- 買い物前に冷蔵庫を確認し、必要な物を、必要な分だけ買う。

10 ごみを減らすためのさまざまな取組

わたしたちの身の回り^{み まわ}で、ごみを減^へらすためにできることは、他^{ほか}にもさまざまあります。



フードドライブ

家庭^{かてい}で余^{あま}った未使用^{み しよう}の食品^{しょくひん}を回収^{かいしゅう}し、福祉^{ふくし}団体^{だんたい}などに提供^{ていきょう}する活動^{かつどう}です。

福生市^{ふっさし}では、家庭^{かてい}から使い切れ^{つか}ない食品^きを市役所^{しょくひん}などで集^しめ、市内^しのボランティア^{だんたい}団体^{たい}「フードバンク^{ていきょう}ふっさ」に提供^{ていきょう}しています。

「フードバンク^{しょくひん}ふっさ」では食品^{しょくひん}配布^{はいふ}会^{かい}を開催^{かいさい}し、生活^{せいかつ}に困^{こま}っている方^{かた}に配^{はい}布^ふしています。

具体的^ぐには、缶詰^{たいてき}（肉^{かんづめ}・野菜^{にく}）やレトルト^{やさい}食品^{しょくひん}、乳^{しよくひん}幼児^{にゅうよう}食品^{じしよくひん}（粉^{こな}ミルク^{りにゅうしょく}や離^{しよくひん}乳^{れいどう}食^{れいどうしょくひん}）、インスタント^{れいどう}食品^{れいどうしょくひん}（※い^{のぞ}ずれも冷^{あつ}凍^{あつ}・冷蔵^{あつ}食品^{あつ}を除^{のぞ}く）などを集^{あつ}めています。

ダンボール生ごみ処理器

日常的^{にちじょうてき}にできる生^{なま}ごみ^{なま}や、処^{しょ}分^{ぶん}するの^に手^て間^まが^かかる使用^{しようず}済^ずみ^の食用^{しよくよう}油^{あぶら}を手^て軽^{がる}に処^{しょ}理^りできる、ダンボール^{せい}製^{なま}の生^{しよ}ごみ^り処^き理^き器^でです。

用意^{ようい}するもの^は、土^{つち}、ダンボール^{ぼこ}箱^{いた}・板^{いた}、スコップ、ハサミ、ゴム^{かみせい}ヒモ、紙^{かみせい}製^{ぬのき}テープ、布^{ぬのき}切れ、ヒモ、台^{だい}座^ざ（高^{たか}さ 50cm 程^{ていど}度^ど）です。

ダンボール^{なま}生^{しよ}ごみ^り処^き理^き器^は土^{なま}の中^{ぶんかい}の微^し生^く物^{なま}が生^{ぶんかい}ごみ^しを分^し解^くする仕^{なつ}組^{しゆうかん}み^{ふゆ}です。夏^{なつ}は1週^{しゆうかん}間^{かん}ほ^{ふゆ}ど、冬^{ふゆ}は2週^{しゆうかん}間^{かん}から1ヶ^{げつ}月^{げつ}ほ^{ふゆ}どでほ^{ふゆ}とん^{ふんかい}ど分^{なま}解^{しよ}さ^りれ^きま^す。生^{なま}ごみ^{しよ}を処^し理^りしたあ^{つち}の土^{ちゆうぶん}は養^{ふく}分^{ふく}を^か含^かんで^いる^のでガ^かー^{てい}デ^いン^{ざい}グ^{えん}や家^{つち}庭^{しよ}菜^{しよ}園^{しよ}の土^{しよ}と^して使^{しよ}用^{しよ}で^きま^す。

繰^くり返^{かえ}し使^{しよ}用^{しよ}する^ことが^でき、非^ひ常^{じょう}にエ^{さい}コ^ふで^お財^{さい}布^ふにも優^{やさ}しい生^{なま}ごみ^{しよ}り^き処^き理^き器^なので、ぜ^{つく}ひ^{つく}作^{つく}って^かつ^かつ^かつ^か活^か用^かして^みて^くだ^さい。



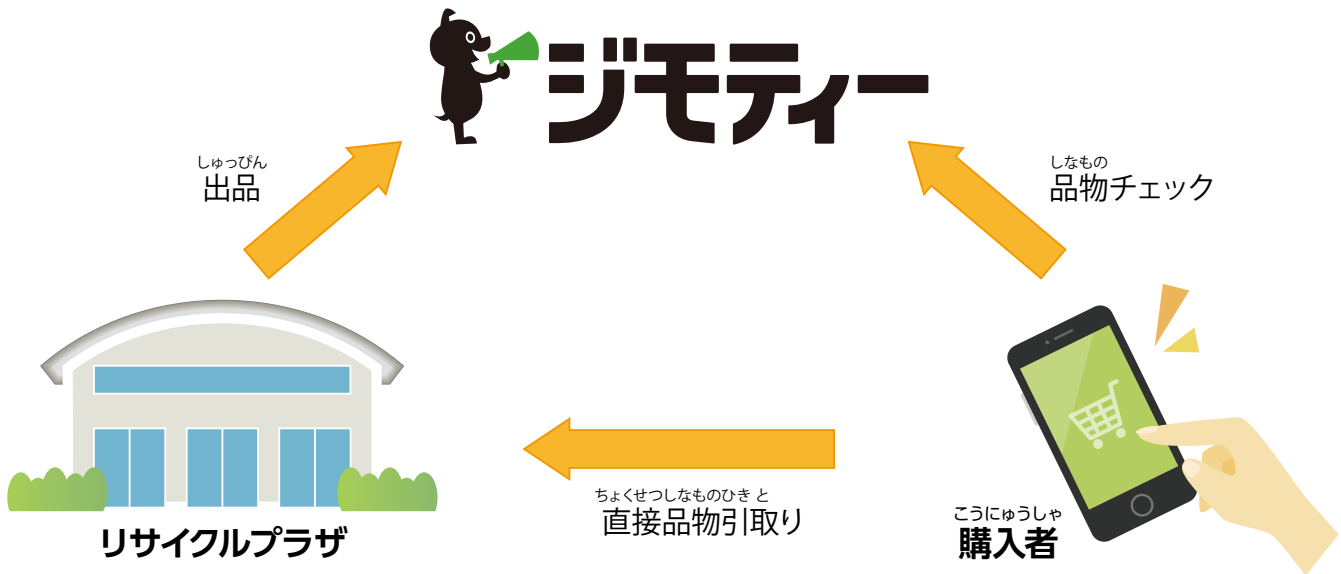
ダンボール生ごみ処理器の動画 → <https://www.youtube.com/watch?v=LhmOaB44DWU>



リサイクル品販売

地域情報サイト「ジモティー」で、リサイクルプラザ内で販売している品物を見ることができるようになりました。

ジモティー公式サイト → <https://jmt.y.jp/tokyo>



リサイクルプラザでは、リユース（再使用）を進めていくため、粗大ごみの中からまだ使えるものを清掃、修理し販売しています。まだ使える物がなくなつた時に捨てるのではなく、他に必要としている人が使い続けるため、ごみの処理量を減らすことができます。ジモティーを活用して、ごみの処理量を減らしていきましょう。

販売日時 毎日午前9時から午後4時まで（12/29～1/3を除く）

販売場所 福生市熊川 1566-4（リサイクルセンター内）

ふっさ情報アプリ「ふくナビ」

スマートフォンで利用できる福生市公式アプリです。収集日カレンダーの表示や、ごみの出し忘れ防止アラーム設定などができます。

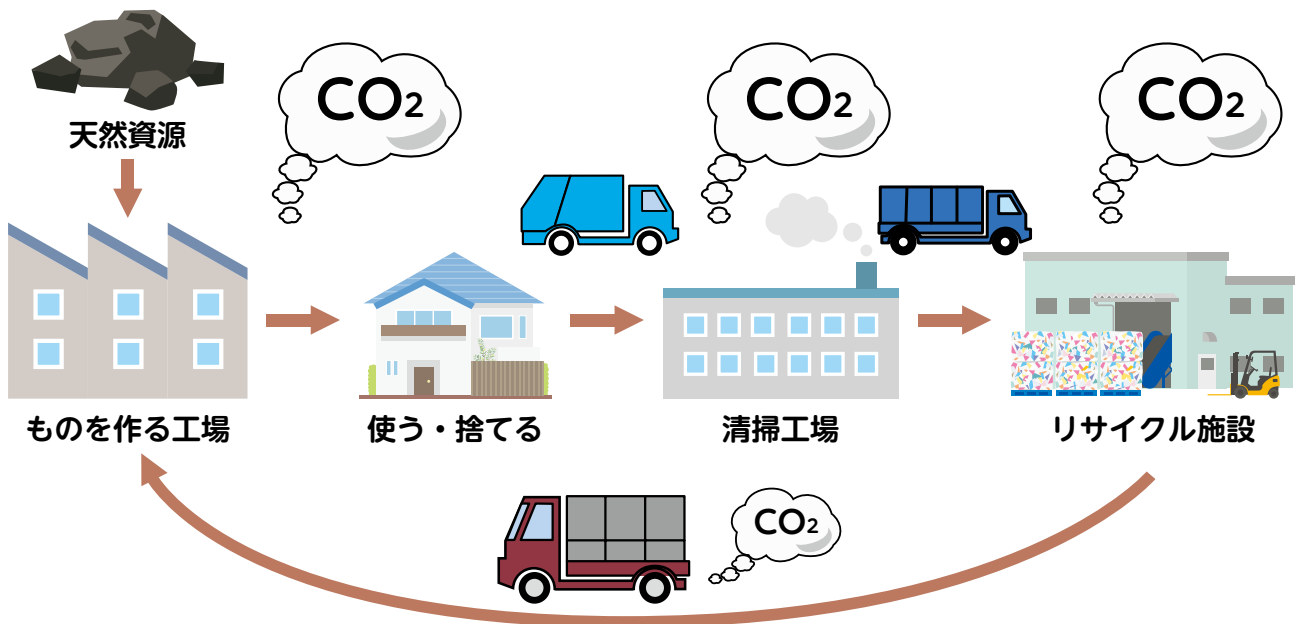
また、ごみ・資源の出し方を簡単に調べられ、正しくごみを分別することができます。



《ごみを減らして、未来ある循環型社会へ》

わたしたちが使っている「もの」は、わたしたちが暮らしている地球にある、天然資源から作られています。「もの」は使い終わって捨てられた後、ごみを燃やす工場や、資源として再生利用するための処理をする工場などへ運ばれ、また新しい「もの」としてリサイクルされます。

「捨てればごみ、分ければ資源」という言葉があるように、ごみを分別して資源として再生利用することで、ごみやエネルギーの量を減らすことができます。さらに、ごみを減らすことで、車でごみを運ぶときや、ごみを燃やすときなどに発生する二酸化炭素（CO₂）を減らすことができます。



ごみを減らし、今までごみにしていたものを資源として有効利用することで、天然資源の消費をおさえ、環境への負担を少なくする社会のことを「循環型社会」といいます。

循環型社会を目指すためには、「もの」をごみにしない・できるだけ捨てない (=Reduce)、「もの」をくり返し長く使う (=Reuse)、それでも出てしまうごみは分別して資源として再生利用する (=Recycle) ことが大切です。

また限りある資源と、美しい自然を未来へ残していくためにも、「もの」を買う前に、「本当に必要なものか」「すぐごみになってしまわないか」などを少しだけ考えるように心がけましょう。

循環型社会を目指すために、どうしたらいいか考えてみよう

- 外へ出かけた時にペットボトルのお茶を買った⇒
- すぐには食べないが、安いからたくさんお菓子を買った⇒
- もう読まなくなった本を燃やせるごみで捨てた⇒

生まれ変わるもの

どれがどのように生まれ変わるのでしょうか？ →でむすんでみましょう。



① 牛乳パック ●



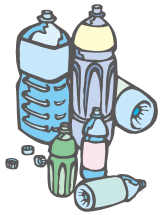
② 紙類 ●



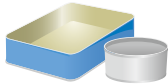
③ プラスチックボトル
硬質プラスチック ●
容器包装プラスチック



④ アルミ缶 ●



⑤ ペットボトル ●



⑥ スチール缶 ●



⑦ ビン ●



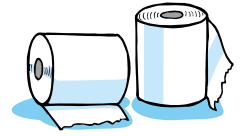
⑧ 小型家電 ●

バッテリー内蔵の製品



⑨ 古着・古繊維 ●

● ⑩ トイレットペーパー



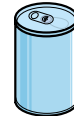
● ⑪ 公園のベンチ



● ⑫ 再生紙



● ⑬ アルミ缶



● ⑭ ビン



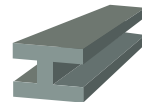
● ⑮ フリースの服・
マイバッグ



● ⑯ 電子機器



● ⑰ 鉄



● ⑱ 雑巾 (ウエス)

